



授業参観・学級懇談会・PTA総会

～120%の参加ありがとうございました～



五木東小 第4号

学校便り
文責
生田 文明

二十五日(金)、新しい学年、新しい先生のもと、授業参観を行いました。子どもたち(担任も)は、少し緊張気味でしたが、みんな張り切って授業に臨みました。

今年度は、一・二年生は単式学級、三～六年は複式学級となりました。少人数や複式学級の授業では、児童一人一人が、見通しを持って主体的に学習できることがとても大切となります。各学年で、このことができるようになるために今年も学習を積み重ねていきます。

授業参観後には、全体会や学級懇談会を行い、本年度の学校や学級の教育目標について説明させていただきました。特に今年度は、「人権の花」運動推進校、「未来の学校」創造プロジェクト研究推進校の指定を受け、「花いっぱい、あせいっぱい、知恵いっぱい、笑顔いっぱい」の学校づくりをさらに充実したものにしていきます。

学校目標を十分に達成するためには、学校と家庭との連携がなにより重要であると考えています。今後、いろいろとお



願いすることもあろうかと思いますが、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



特色ある教育活動

教師の専門性を生かした授業づくり

本校は、小規模校で複式学級を有する学校です。当然教員の数も少ないという状況ですが、中学校教諭や外部講師等の力を借りて、左記①～⑥の体制をつくり、児童一人一人に応じたきめ細かな学習支援を行い、学習に対する興味・関心、意欲をさらに高め、学力向上を図っているところで

① 支援員による学習・生活支援

三名の特別支援教育支援員を低・中・高学年に配置し、担任と連携を図りながら、個に応じたきめ細かな学習・生活支援を行っています。

② 中学校からの乗り入れ授業

五木中学校から、永井教諭(音楽)、畑田教諭(美術)を派遣していただき、三～六年の音楽と図工の授業を専科で実施しています。

歌唱指導、合唱指導、絵画指導、造形指導などにおいて、その専門性を遺憾なく発揮してもらい、学習の質の向上を図っています。



一方、音楽や図工の授業が行われている時間に、複式学級のもう一方の学年では、家庭科の実習や社会科の調べ学習などを行い、授業内容の充実を図っています。

③ 「書写」学習の充実

三・四年生の国語「書写」にゲストティーチャーとして書の達人(鳥井氏)をお招きし、担任と連携して授業を実施しています。

④ 英語に慣れ親しむ

一～四年生では、ハローインググリッシュとして月一回実施し、五・六年生では、外国語活動として週一回、外国人講師(パウエル氏)による英語に慣れ親しむ授業を行っています。

⑤ 単式学級での理科学習

理科の観察・実験をより充実させるために、教頭と担任で連携を図り、学年単位で、授業を行っています。

⑥ ICT活用能力の育成

授業の様々な場面で、パソコンなどのICTを活用できるように、ICTサポーター(椎葉氏)の支援を得ながら、授業を行ってまいります。「未来の学校」を目指し、ICTの活用にも力を入れていきます。

